

(案)

令和8年度

大野市教育方針

大野市教育委員会

目 次

1 大野市教育理念	1
2 教育方針策定の趣旨	1
3 ありたい姿と施策、主な取組、主な事業と成果指標	
子育て	2
学び	8
ひと・地域	15
文化	18

1 大野市教育理念（教育に関する大綱の基本理念）

明倫の心を重んじ 育てよう 大野人

人としての生きる道を明らかにし、進取の気象¹を育てた明倫²の心は、いつの時代においても変わらない大野の学びの原点です。

私たちは、この心を大切に、優しく、賢く、たくましい大野人になるため、学び、育てることに努めていきます。

（大野市教育理念 平成21年3月策定）

2 教育方針策定の趣旨

大野市教育理念「明倫の心を重んじ 育てよう 大野人」を普遍のバックボーンとして、優しく、賢く、たくましい大野人を育てるため、大野市の特色を十分に生かし、大野らしさが生きる教育を進めます。

大野市の人口規模や立地条件および大野市の持つ人情の厚さ、自然の豊かさ、歴史の深さなど、その長所を十分に生かすとともに、国際化社会や高度情報化社会の進展など変化の大きい社会に対応することができる人を育てる教育を推進するため、必要な事項を定めた「教育に関する大綱」に示された「基本理念」「趣旨」「令和8年度から5年後のありたい姿と施策」に沿って教育行政を進めます。

この方針は、「教育に関する大綱」の「子育て」「学び」「スポーツ」「ひと・地域」「文化」の5つの項目から、教育委員会の権限に属する項目（「子育て」「学び」「ひと・地域」「文化」）の「施策」で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条に規定されている教育委員会の職務権限で管理、執行する事務について、主な事業と成果指標を明確にするものです。

成果指標のうち令和7年度実績値は、令和8年3月31日現在の数値を掲載しています。

※本教育方針に明記する2ページ以降の各事業の成果指標の令和7年度実績は、令和7年12月末現在となります。

¹ 進取の気象 進んで新しいことに取り組む気持ちがあること。

² 明倫 孟子の「皆人倫（じんりん）を明らかにする所以（ゆえん）なり」という言葉に由来するもので、「倫」の文字には「人間同士のきちんと整理された関係」という意味があり、人として守り、行うべき道を明らかにすること。

子育て



ありたい姿

結婚や妊娠・出産、子育ての希望をかなえる支援が充実し、必要とする人に適時適切な情報が届いています。また、まち全体で子育てを応援し、ライフステージに応じたきめ細かで切れ目のない相談や支援の体制が整い、安心してこどもを育てることができます。

(1) ニーズに応じた保育・子育てサービスの充実

【主な取組】

- ・ 保育の規模の適正化と子育てサービスの充実
- ・ 保育人材不足への対応強化
- ・ 母子保健対策の充実
- ・ 子育てに関する伴走型の相談支援
- ・ 放課後預かり体制の整備
- ・ 安全安心な放課後居場所づくり

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
保育所管理運営経費 民間保育所等運営費 (こども支援課)	公立保育所及び民間認定こども園において、乳幼児に適正な教育・保育を提供することで、就労形態の多様化、家庭環境の変化などに伴う、多様な保育ニーズへ対応する。	「こどもが保育園に喜んで通っている」と回答する保護者の割合 ○実績 令和5年度 ー% 令和6年度 ー% 令和7年度 ー% ○目標 令和8年度 75.0% ○最終年度目標 令和12年度 75.0%
一時預かり・延長保育事業 (こども支援課)	保護者の就労や冠婚葬祭などにより、緊急又は一時的に家庭における育児が困難となった児童を預かり、保育を行う。 保護者の就労形態や残業など、やむを得ない事情がある場合に、保育時間を延長して保育を行う。	市内保育所等における実施率 ○実績 令和5年度 100% 令和6年度 100% 令和7年度 100% ○目標 令和8年度 100% ○最終年度目標 令和12年度 100%
保育の職場づくり総合対策事業	現役の保育士等や保育士等を目指す者にとって魅力ある保育職場や、生涯働	民間園常勤保育教諭の離職率(年度末離職者数/年度末人員)

(こども支援課)	くことができる環境の整備、安定的な保育人材確保を促進する。	○実績 令和5年度 14.2% 令和6年度 9.9% 令和7年度 -% ○目標 令和8年度 10.0% ○最終年度目標 令和12年度 10.0%以下
しあわせ子育て応援事業 (1歳半・3歳児検診) (こども支援課)	1歳6か月児健診、3歳児健診を実施 歯科保健、発達相談を実施し、幼児の 健やかな発育・発達を支援する。	健診受診率 ○実績 令和5年度 99.8% 令和6年度 99.5% 令和7年度 98% ○目標 令和8年度 100% ○最終年度目標 令和12年度 100%
出産・育児スタート応援事 業(乳児家庭全戸訪問) (こども支援課)	生後4か月までの乳児のいるすべての家 庭を訪問し、親子の心身の状況や養育環 境などを把握し、子育てに必要な情報の 提供や助言を行う。	訪問実施率 ○実績 令和5年度 100% 令和6年度 100% 令和7年度 100% ○目標 令和8年度 100% ○最終年度目標 令和12年度 100%
こども家庭センター管理運 営経費 (こども支援課)	母子保健と児童福祉に関する総合的な 相談支援を行う。妊産婦、子育て世 代、こどもを対象に、こどもとその家 庭に対する相談対応、訪問等による継 続的なソーシャルワーク業務を行う。	相談解決率(支援につな がった件数/相談件数) ○実績 令和5年度 -% 令和6年度 100% 令和7年度 100% ○目標 令和8年度 100% ○最終年度目標 令和12年度 100%
地域子育て支援センター管 理運営経費 子育て交流ひろば事業 (こども支援課)	地域の子育て拠点として、親子が気軽 に集える場の提供や子育てに関する相 談指導などを行い、子どもの健やかな 育ちを支援する。またイベント等を通 じて父親の育児参加を促進する。 親子の交流場所として、子育てマイス ターによる相談指導や子育て関連イベ ントを実施し、夫婦で協力して安心し て子育てができる環境を整える。	地域子育て支援センター、 子育て交流ひろばちつく・ たつくの延べ利用者数と父 親の利用率 ○実績 令和5年度 12,900人 (うち父親の利用率4.1%) 令和6年度 11,815人 (うち父親の利用率4.1%) 令和7年度 8,671人、 (うち父親の利用率4.1%) ○目標 令和8年度 11,351人

		(うち父親の利用率4.1%) ○最終年度目標 令和12年度 10,500人 (うち父親の利用率4.3%)
児童センター管理運営経費 放課後児童クラブ事業 (こども支援課)	児童への遊びの指導、健康増進に関する取組を実施し、児童の健全育成を図る。共働き家庭などの児童に対して、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、健全育成を図る。長期休業中には、放課後子ども教室との交流事業を実施する。小学校の余裕スペースを活用した放課後児童クラブの実施に向け、学校施設における運営方法を検討する。併せて、サービスの標準化を目指し、放課後児童クラブ支援員と放課後子ども教室安全管理員の人事交流を実施する。	「こどもが児童センターに喜んで通っている」と回答する保護者の割合 ○実績 令和5年度 -% 令和6年度 -% 令和7年度 -% ○目標 令和8年度 75.0% ○最終年度目標 令和12年度 75.0%
屋内型こどもの遊び場管理運営経費 (こども支援課)	子どもたちが天候にかかわらず楽しく遊び、子育て世代がまちなかで交流できる「おおの天空パークOSORA」の運営を通して、子どもの健全な育成及び安心して子育てができる環境の充実を図る。	おおの天空パークOSORAの延べ利用者数 ○実績 令和5年度 -人 令和6年度 (1/25~) 16,777人 令和7年度 (~11/30) 43,103人 ○目標 令和8年度 41,200人 ○最終年度目標 令和12年度 41,200人
放課後子ども教室 (生涯学習・文化財保護課)	公民館や小学校の余裕スペースなどを活用して、放課後における小学生の安全で安心な居場所づくりを行うとともに、地域の大人たちが学習や体験・交流活動を行い、地域の子どもたちを見守る。	長期休業中の放課後子ども教室に「こどもが喜んで通っている」と回答する保護者の割合 実績 令和5年度 92.9% 令和6年度 83.7% 令和7年度 96.5% (R8.1未現在) ○目標 令和8年度 90.0% ○最終年度目標 令和12年度 92.5%

(2) 家庭や職場、地域における子育て環境の整備

【主な取組】

- ・障がい児への支援
- ・子育てと仕事の両立支援
- ・子育て負担の軽減
- ・こども見守り活動の推進
- ・幼・小・中・高の連携強化による18年をつなぐ教育の実現

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
児童デイサービスセンター 管理運営経費 (こども支援課)	障害のあるこどもや発達に気がかりのあるこどもを対象に、日常生活での基本的な動作や集団生活への適応訓練などを行う通所支援サービスを実施する。	事業所評価における満足率 (保護者が満足と回答した件数 /全回答者数) ○実績 令和5年度 83% 令和6年度 96% 令和7年度 -% ○目標 令和8年度 98% ○最終年度目標 令和12年度 100%
保育所管理運営経費 民間保育所等運営費 【再掲：子育て(1)】 (こども支援課)	公立保育所及び民間認定こども園において、乳幼児に適正な教育・保育を提供することで、就労形態の多様化、家庭環境の変化などに伴う、多様な保育ニーズへ対応する。	「こどもが保育園に喜んで通っている」と回答する保護者の割合 ○実績 令和5年度 -% 令和6年度 -% 令和7年度 -% ○目標 令和8年度 75.0% ○最終年度目標 令和12年度 75.0%
子育てライフサポート事業 (こども支援課)	家事援助、一時預かり、リフレッシュサービスが利用できる子育て応援チケットを配付する。(妊婦、産後ママ、家庭育児応援手当受給者、特別児童手当受給者) 保護者の疾病や就労など、家庭で一時的に育児を行うことが困難な場合に、一時預かり(施設型、訪問型)と家事援助、送迎サービスを提供する。	子育て応援チケット活用率 ○実績 令和5年度 31.6% 令和6年度 61.6% 令和7年度 64.4% ○目標 令和8年度 66.0% ○最終年度目標 令和12年度 70.0%
地域組織活動育成事業補助 (こども支援課)	児童を持つ保護者等の地域における組織(母親クラブ)の活動費に対して支援する。	補助金を活用する活動組織数 ○実績 令和5年度 18件 令和6年度 18件 令和7年度 18件

		○目標 令和8年度 17件 ○最終年度目標 令和12年度 20件
子ども食堂見守り支援事業 補助 (こども支援課)	地域社会から孤立しがちな子育て家庭 に対する食事の提供等を通じ、地域全 体でこどもを見守る体制の強化を行 う。	小学校区別実施カバー率 (実施校区数/学校再編前 の校区数) ○実績 令和5年度 1校区/9 校区 (11.1%) 令和6年度 2校区/9 校区 (22.2%) 令和7年度 3校区/9 校区 (33.3%) ○目標 令和8年度 4校区/9 校区 (44.4%) ○最終年度目標 令和12年度 5校区/9 校区 (55.5%)
医療的ケア児受入事業 (こども支援課・教育総務課)	医療的ケアが必要な園児及び児童生徒 が他の園児及び児童生徒と共に保育及 び教育を受けられるよう、該当する保 育園及び学校に看護師を配置する。	保育所等及び学校において 医療的ケアを希望する受入 率 ○実績 令和5年度 100% 令和6年度 100% 令和7年度 100% ○目標 令和8年度 100% ○最終年度目標 令和12年度 100%
幼・小・中・高等連携推進 事業 (教育総務課)	18年をつなぐ教育を推進するため、保 育所・認定こども園、小学校、中学校、 高校、行政などの関係者が一堂に会する 教育講演会や連携会議、目的に応じて開 催する研究会や部会、異校種間の教職員 やこどもの交流事業などを通じ、互いの 取組を理解し情報を共有することで、連 携の強化を図る。	結・協議会などの連携会議 や交流事業の実施回数 ○実績 令和7年度 ●回 ○目標 令和8年度 ●回 ○最終年度目標 令和12年度 ●回

(3) 若者支援と情報発信

【主な取組】

- ・若者の交流・活動の促進と結婚希望者への支援
- ・子育て支援情報の発信と広聴機会の確保

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
結婚世帯応援事業 (こども支援課)	新婚世帯に対して住居費や引越費用を補助する。併せて、39歳以下の結婚夫婦に対して祝金を支給する。	年間の婚姻件数 ○実績 令和5年度 74件 令和6年度 69件 令和7年度 55件 ○目標 令和8年度 50件 ○最終年度目標 令和12年度 50件
若者交流拡大促進事業 (こども支援課)	若者の交流促進を図るため、「結リンク～大野で永年(ええねん)界限～」を運営し、若者交流企画の実現を目指す。 ※令和8年度新規事業	若者の交流促進に向けた事業の開催数 ○実績 令和5年度 0回 令和6年度 0回 令和7年度 0回 ○目標 令和8年度 1回 ○最終年度目標 令和12年度 1回
子育てにやさしいまち大野 情報発信強化事業 (こども支援課)	結リンクや地域おこし協力隊など若者のアイデアを取り入れ、「若者・女性・移住者」の視点で作成した「結婚・子育てプロモーション冊子」と、「大野ですくすく子育て応援パッケージ」をセットで配布し、分かりやすく、伝わりやすい情報発信を行うことで「子育てにやさしいまち大野」を広く発信する。	こどもや若者、子育て世代との意見交換の開催数 ○実績 令和5年度 0回 令和6年度 1回 令和7年度 5回 ○目標 令和8年度 5回 ○最終年度目標 令和12年度 5回
青年活動推進事業補助 (生涯学習・文化財保護課)	地域に根差した青年活動の活性化を図るとともに、組織での活動を通じて将来的に各地区で活躍できる人材の育成を図るため、市内の青年で構成された団体が実施する事業に対して補助する。	補助団体数 ○実績 令和5年度 3件 令和6年度 3件 令和7年度 3件 (R7.11末現在) ○目標 令和8年度 3件 ○最終年度目標 令和12年度 4件
青少年健全育成推進事業 (生涯学習・文化財保護課)	青少年育成大野市民会議に委託し、小中学校への見守り活動などの支援や研修会、啓発手紙、推進大会の実施などを通して、青少年健全育成活動の推進を図る。	○実績 令和7年度 青少年健全育成推進大会(7月開催)



ありたい姿

こどもたちが、18年間をつなぐ学びの中で、地域や社会と関わりながら自己理解を深め、自ら学び課題を解決する力を持ち、豊かな人間関係と安全な環境の中で自己実現を追求し、社会に貢献する未来の担い手として成長しています。また、学校と地域が一体となり、持続可能な教育と伝統、文化の継承が実現されています。

(1) 探求と協働による学びの推進

【主な取組】

- ・未来を創造できるこどもたちの育成
- ・思考を尊重した学びのデザインと授業の改善
- ・教員の ICT 活用スキルの向上
- ・幼・小・中・高の連携強化による18年をつなぐ教育の実現

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
ふるさと未来デザイン事業 (教育総務課)	<p>児童生徒が自らの地域の自然や文化、歴史などについて学習したことを基に課題を見出し、その課題解決や地方創生に向けて他者へ発信する活動を通して、ふるさとに誇りや愛着を持ち、地域の魅力を発信できる人材を育成する。</p> <p>※令和7年度全国学力・学習状況調査における「地域や社会を良くするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合」の県平均（小学校 81.8%、中学校 78.6%）</p>	<p>地域や社会を良くするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査)</p> <p>○実績</p> <p>令和5年度 小学校 81.6% 中学校 70.8%</p> <p>令和6年度 小学校 83.6% 中学校 72.8%</p> <p>令和7年度 小学校 77.6% 中学校 81.3%</p> <p>○目標</p> <p>令和8年度 小学校 78.0% 中学校 80.0%</p> <p>○最終年度目標</p> <p>令和12年度 小学校 85% 中学校 85%</p>
大野市学力調査事業 (教育総務課)	学力調査を実施し、児童一人一人の学力の定着を客観的に判断し、調査結果	全国学力・学習状況調査の市平均値と県平均値の比較

	を授業改善に生かして個に応じた指導を行うことで、確かな学力の向上を図る。	○実績 令和5年度 県平均と同等 令和6年度 県平均と同等 令和7年度 県平均と同等 ○目標 令和8年度 県平均と同等 ○最終年度目標 令和12年度 県平均と同等 ※全国学調（英語）は3年に1回、中学3年のみで実施。未実施の年は県がGTECを実施
国際理解教育推進配置事業 (教育総務課)	国際理解教育推進員（ネイティブ・スピーカー）から、英語の生の発音を聞いて会話することや外国の文化などを伝え聞くことで、英語に慣れ親しみ国際感覚を身に付けた児童を育成する。	
小学校高度情報化教育推進事業 中学校高度情報化教育推進事業 (教育総務課)	GIGAスクール構想による学校教育の充実化を図ることで、新しい時代に向けた魅力ある大野市らしい教育を推進するとともに、時代に負けない「生き抜く力」「論理的な思考」などを培う。	ICT機器の活用に関する教員研修の実施回数 ○実績 令和5年度 1回 令和6年度 3回 令和7年度 3回 ○目標 令和8年度 3回 ○最終年度目標 令和12年度 3回
幼・小・中・高等連携推進事業【再掲：子育て（2）】 (教育総務課)	18年をつなぐ教育を推進するため、保育所・認定こども園、小学校、中学校、高校、行政などの関係者が一堂に会する教育講演会や連携会議、目的に応じて開催する研究会や部会、異校種間の教職員やこどもの交流事業などを通じ、互いの取組を理解し情報を共有することで、連携の強化を図る。	結・協議会などの連携会議や交流事業の実施回数 ○実績 令和7年度 ●回 ○目標 令和8年度 ●回 ○最終年度目標 令和12年度 ●回

(2) 安心して学び楽しめる場の充実

【主な取組】

- ・不登校防止・発達障がい等への支援
- ・安全安心な放課後居場所づくり
- ・施設の計画的な改修と適切な維持管理
- ・乳幼児期からの読書活動の推進
- ・図書館と教育・保育機関との連携強化
- ・図書館資料の充実
- ・図書館の環境整備

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
結の故郷教育相談員配置事業 (教育総務課)	児童生徒の気軽な相談相手となり、心のストレスを和らげることで、不登校を未然に防ぐ。	「前年度の 1000 人当たりの不登校数の 40%」を「本年度の 1,000 人当たりの新規不登校者数」が下回ること
結の故郷教育支援員配置事業 (教育総務課)	発達障害などを抱えた児童生徒が、円滑な学校生活を送ることを支援する。	○実績 令和 5 年度 小学生 R4 年度(40%)4.4 人 R5 年度(新規)8.1 人 中学生 R4 年度(40%)14.8 人 R5 年度(新規)9.0 人
適応指導教室事業 (教育総務課)	不登校の児童生徒や学校生活に適応が困難な児童生徒に対し、相談支援や学習支援を行う。	令和 6 年度 小学生 R5 年度(40%)6.2 人 R6 年度(新規)6.7 人 中学生 R5 年度(40%)16.7 人 R6 年度(新規)15.4 人
スクールソーシャルワーカー配置事業 (教育総務課)	児童生徒を取り巻く環境を改善するため、スクールソーシャルワーカーを配置する。	令和 7 年度 (12 月末時点) 小学生 R6 年度(40%)6.0 人 R7 年度(新規)3.2 人 中学生 R6 年度(40%)11.7 人 R7 年度(新規)11.3 人 ○目標 令和 8 年度 「R7 年度の 1000 人当たりの不登校数の 40%」を「R12 年度の 1000 人当たりの新規不登校者数」が下回ること 令和 12 年度 「R11 年度の 1000 人当たりの不登校数の 40%」を「R12 年度の 1000 人当たりの新規不登校者数」が下回ること
ウェルビーイングな学校づくり推進事業 (教育総務課)	こどもたち一人一人が幸福や生きがいを感じられる学びをつくるため、各学校の特色を生かした授業の実施や不登校・問題行動などの未然防止、大学と連携して魅力ある教員の育成に取り組む。	「学校が楽しい」と答えている児童生徒の割合 ○実績 令和 5 年度 小学生 91.9% 中学生 91.2% 令和 6 年度 小学生 91.1% 中学生 94.0% 令和 7 年度 小学生 92.2% 中学生 92.8% ○目標 令和 8 年度 小学生 94.0% 中学生 94.0%

		○最終年度目標 令和12年度 小学生 94.0% 中学生 94.0%
いじめ防止対策事業 (教育総務課)	いじめ相談カウンセラーを配置し、相談などの対策を行うとともに、いじめ問題対策会議やいじめ・不登校防止対策連携会議において関係機関と連携することで、未然防止や早期発見、早期解決を図る。	いじめに係る行為が止んだ率 ○実績 令和5年度 小学生 100% 中学生 100% 令和6年度 小学生 100% 中学生 100% 令和7年度 小学生 100% 中学生 100% ○目標 令和8年度 小学生 100% 中学生 100% ○最終年度目標 令和12年度 小学生 100% 中学生 100%
【臨時】小中学校施設改修事業 (教育総務課)	児童生徒の学校生活・学習環境の充実や脱炭素化、放課後の子どもの居場所づくりなどを指すため、学校施設を改修する。	小中学校の校舎や体育館などの改修 ○実績 令和5年度 下庄小学校・開成中学校・陽明中学校の改修工事着工、有終南小学校・富田小学校の詳細調査実施 令和6年度 下庄小学校・開成中学校・陽明中学校の改修工事、有終南小学校・富田小学校の実施設計詳実施 令和7年度 有終南小学校・富田小学校の改修工事着工 ○目標 令和8年度 有終南小学校・富田小学校の改修工事 ○最終年度目標 令和12年度 大野市小中学校施設管理計画に沿った改修の実施
【臨時】小中学校施設改修事業(体育館空調整備)	児童生徒の熱中症対策や災害時に避難所として活用する際の生活環境改善の	小中学校体育館への空調設備の設置

(教育総務課)	ため、体育館への空調設備の設置を行う。	○実績 令和7年度 体育館の基礎調査による空調導入方式の決定 ○目標 令和8年度 中学校体育館への空調設備の設置 ○最終年度目標 令和12年度 大野市小中学校施設管理計画に沿った小中学校体育館への空調設備の整備
子どもの読書活動推進事業 (生涯学習・文化財保護課) 学校司書配置事業 (教育総務課)	「第四次大野市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが本に親しみやすい読書環境の整備や図書資料の充実、人材の確保・育成を図る。 各小中学校に学校司書を配置し、学校図書館の運営と児童生徒の読書活動の充実を図る。	図書館ボランティア延べ活動人数 ○実績 令和5年度 607人 令和6年度 679人 令和7年度 562人 ○目標値 令和8年度 700人 ○最終年度目標 令和12年度 750人 ※ブックスタート開催数及び受講率から変更

(3) 地域と一体となった体験・学びの推進

【主な取組】

- ・地域の伝統行事の継承・保存支援
- ・家庭・地域・関係団体等の連携による教育活動の推進

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
ふるさと未来デザイン事業 【再掲：学び(1)】 (教育総務課)	児童生徒が自らの地域の自然や文化、歴史などについて学習したことを基に課題を見出し、その課題解決や地方創生に向けて他者へ発信する活動を通して、ふるさとに誇りや愛着を持ち、地域の魅力を発信できる人材を育成する。	地域や社会を良くするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査) ○実績 令和5年度 小学校 81.6% 中学校 70.8% 令和6年度 小学校 83.6% 中学校 72.8% 令和7年度 小学校 77.6% 中学校 81.3%

		○目標 令和8年度 小学校 78.0% 中学校 80.0% ○最終年度目標 令和12年度 小学校 85% 中学校 85%
先輩に学ぼうアートドリーム事業 (教育総務課)	大野市にゆかりのあるアーティストが小中学校を訪問し、講師として指導・実演し、児童生徒が文化芸術の世界に触れ本物に出会うことにより、豊かな心の醸成を図る。	アンケートに「よかった」「どちらかといえばよかった」と答えている児童生徒の割合 ○実績 令和5年度 小学生 97.0% 中学生 91.0% 令和6年度 小学生 97.0% 中学生 99.4% 令和7年度 小学生 98.3% 中学生 96.6% ○目標 令和8年度 小学校 95% 中学校 95% ○最終年度目標 令和12年度 小学生 95% 中学生 95%
中学生の休日・放課後活動地域展開事業 (教育総務課)	子どもたちが将来的に継続して、学校に代わり地域で、それぞれに適した環境で活動を行うことができるよう、地域におけるスポーツ・文化活動の環境整備等を行う。 ※令和6・7年度実績は地域クラブに加入している生徒のみ回答 ※令和8年度からは全生徒(1・2年生)から回答予定	アンケートで休日や放課後の活動が「とても充実している」「まあまあ充実している」と答えた生徒(1・2年生)の割合 ○実績 令和5年度 -% 令和6年度 96% 令和7年度 98% ○目標 令和8年度 中学校 90% ○最終年度目標 令和12年度 90%
コミュニティ・スクール推進事業 (教育総務課)	保護者や地域住民などの学校運営への参画を推進するため、法律に基づく学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を各小中学校に設置、学校と保	「学校が楽しい」と答えている児童生徒の割合 ○実績 令和5年度 小学生 91.9%

	<p>護者、地域住民などとの信頼関係を深め、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組む。</p>	<p>中学生 91.2% 令和6年度 小学生 91.1% 中学生 94.0% 令和7年度 小学生 92.2% 中学生 92.8%</p> <p>○目標 令和8年度 小学生 94.0% 中学生 94.0%</p> <p>○最終年度目標 令和12年度 小学生 94.0% 中学生 94.0%</p>
<p>いきいきわくわく学習事業 (生涯学習・文化財保護課)</p>	<p>「大野市生涯学習推進計画」に基づき、子どもから大人までのすべての市民を対象に、生涯学習に関するさまざまな講座を、生涯学習センターや公民館、図書館、博物館、職業訓練センターにおいて実施する。</p> <p>併せて、人材活用登録指導者の育成・登録に取り組むとともに、生涯学習スタンプカードを普及させて、受講回数の増加を図る。</p>	<p>こども1人当たりの生涯学習事業参加回数</p> <p>○実績 令和5年度 1.80回 令和6年度 1.89回 令和7年度 0.83回</p> <p>○目標 令和8年度 1.90回</p> <p>○最終年度目標 令和12年度 1.90回</p>
<p>男女共同参画ネットワーク 補助 (生涯学習・文化財保護課)</p>	<p>大野男女共同参画ネットワークに委託し、学習会、広報活動を通じて、男女共同参画の理解促進の啓発を図る。</p>	<p>男女共同参画の啓発にかかる学習会、研修会、広報誌発行などの事業数</p> <p>○実績 令和5年度 4事業 令和6年度 4事業 令和7年度 3事業</p> <p>○目標 令和8年度 5事業</p> <p>○最終年度目標 令和12年度 7事業</p>



ありたい姿

各地区で活動する団体が互いに連携し、地域の課題解決に取り組む体制が作られ、住民主体のまちづくりが進められています。また、さまざまな活動が、公民館や（仮称）地域交流センター*を拠点に展開され、市民が生涯にわたって学ぶ機会が提供されています。

年齢や性別、国籍に関わりなく誰もが安心して暮らせる地域、多様性が尊重された社会となっています。

(1) 市民の学びと交流の場づくり

【主な取組】

- ・生涯学習の普及促進と情報提供
- ・生涯学習講座等の充実

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
いきいきわくわく学習事業 [再掲：学び(3)] (生涯学習・文化財保護課)	「大野市生涯学習推進計画」に基づき、子どもから大人までのすべての市民を対象に、生涯学習に関するさまざまな講座を、生涯学習センターや公民館、図書館、博物館、職業訓練センターにおいて実施する。 併せて、人材活用登録指導者の育成・登録に取り組むとともに、生涯学習スタンプカードを普及させて、受講回数の増加を図る。	市民1人当たりの生涯学習事業参加回数 ○実績 令和5年度 0.88回 令和6年度 0.74回 令和7年度 0.36回 ○目標 令和8年度 0.90回 ○最終年度目標 令和12年度 1.00回
図書館管理運営経費 (生涯学習・文化財保護課)	図書資料の充実を図り、市民の学習や情報収集のニーズに応えるため、図書の貸し出しや読書環境の整備など、図書館の管理運営を行う。	市民1人当たりの年間図書館利用回数 ○実績 令和5年度 2.99回 令和6年度 2.94回 令和7年度 2.48回 ○目標値 令和8年度 2.95回 ○最終年度目標 令和12年度 3.00回
読書推進事業 (生涯学習・文化財保護課)	読書活動の推進と図書館利用の拡大を目的として、読書会や各種講座、図書館まつりなどを実施する。	講座などの参加者数 ○実績 令和5年度 4,393人

		令和6年度 3,182人 令和7年度 3,063人 ○目標値 令和8年度 3,500人 ○最終年度目標 令和12年度 3,900人
青年活動推進事業補助 【再掲：子育て（3）】 （生涯学習・文化財保護課）	地域に根差した青年活動の活性化を図るとともに、組織での活動を通じて将来的に各地区で活躍できる人材の育成を図るため、市内の青年で構成された団体が実施する事業に対して補助する。	補助団体数 ○実績 令和5年度 3件 令和6年度 3件 令和7年度 3件 ○目標 令和8年度 3件 ○最終年度目標 令和12年度 4件
男女共同参画ネットワーク補助 【再掲：学び（3）】 （生涯学習・文化財保護課）	大野男女共同参画ネットワークに委託し、学習会、広報活動を通じて、男女共同参画の理解促進の啓発を図る。	男女共同参画の啓発にかかる学習会、研修会、広報誌発行などの事業数 ○実績 令和5年度 4事業 令和6年度 4事業 令和7年度 3事業 ○目標 令和8年度 5事業 ○最終年度目標 令和12年度 7事業

（2）多様性の尊重と多文化共生の促進

【主な取組】

- ・男女共同参画の推進
- ・国際交流の促進

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
青年活動推進事業補助 【再掲：子育て（3）】 （生涯学習・文化財保護課）	地域に根差した青年活動の活性化を図るとともに、組織での活動を通じて将来的に各地区で活躍できる人材の育成を図るため、市内の青年で構成された団体が実施する事業に対して補助する。	補助団体数 ○実績 令和5年度 3件 令和6年度 3件 令和7年度 3件 ○目標 令和8年度 3件 ○最終年度目標 令和12年度 4件
人権同和教育推進事業 （生涯学習・文化財保護課）	人権及び同和問題に関する啓発や学習を通して、正しい知識を持ち、人権尊重の意識を高める。	講演会参加者数 ○実績 令和5年度 176人 令和6年度 90人

		令和7年度 110人 ○目標 令和8年度 100人 ○最終年度目標 令和12年度 120人
--	--	---

ありたい姿

郷土の歴史や文化の魅力がまちづくりに生かされて、伝統文化や文化財が継承されています。また、新たな文化が芽吹き、多様な文化活動を発表する場が提供され、文化に親しむことができます。

(1) 文化活動の促進

【主な取組】

- ・ 地域における文化講座の充実
- ・ 文化体験機会の提供
- ・ 新たな文化活動の創出
- ・ 文化活動への支援
- ・ 文化施設の環境整備と活用

(2) 文化財の保存と活用によるまちづくり

【主な取組】

- ・ 文化財の調査・研究
- ・ 文化財の情報発信と保存機運の醸成
- ・ 無形民俗文化財の保護
- ・ 地域の伝統行事の継承・保存支援
- ・ 化石に関する調査・研究
- ・ 文化財の活用による人づくり・まちづくりの推進

➤ 主な事業と成果指標

事業名	事業内容	成果指標
文化財保存活用地域計画推進事業 (生涯学習・文化財保護課)	「大野市文化財保存活用地域計画」を推進するため、文化財保存活用地域計画推進協議会を開催し、文化財の調査研究や保存・活用について検討を行う。	文化財保存活用地域計画推進協議会の開催（年間1回、計画改訂年度は3回） ○実績 令和5年度 1回 令和6年度 1回 令和7年度 2回 ○目標 令和8年度 1回 ○最終年度目標 令和12年度 3回
文化財環境保全事業	指定文化財の管理者に修理などに要す	文化財に関する情報について SNS を活用した情報発信

(生涯学習・文化財保護課)	<p>る経費を支援することで、文化財の適正な管理を促進する。</p> <p>また、文化財の価値や由来などを広報し、保護に努めるとともに活用を図る。</p>	<p>回数</p> <p>○実績</p> <p>令和5年度 10件</p> <p>令和6年度 18件</p> <p>令和7年度 19件</p> <p>○目標</p> <p>令和8年度 20件</p> <p>○最終年度目標</p> <p>令和12年度 24件</p>
<p>伝統文化伝承事業</p> <p>(生涯学習・文化財保護課)</p>	<p>結の故郷伝統文化伝承条例に基づき、「おおの遺産」を認証し、地域に受け継がれてきた風習や伝統芸能の伝承、景観の保全等を図る。</p>	<p>結の故郷伝統文化「おおの遺産」の認証件数(累計)</p> <p>○実績</p> <p>令和5年度 25件</p> <p>令和6年度 28件</p> <p>令和7年度 28件</p> <p>○目標</p> <p>令和8年度 30件</p> <p>○最終年度目標</p> <p>令和12年度 36件</p>
<p>化石保全活用事業</p> <p>(生涯学習・文化財保護課)</p>	<p>恐竜博物館と連携して化石産出地の調査を進めるとともに、大野市の化石と地層が持つ学術的価値を紹介し、化石資源の保全と活用を図る。</p>	<p>化石に関する企画展の入場者数</p> <p>○実績</p> <p>令和5年度 1,572人</p> <p>令和6年度 1,733人</p> <p>令和7年度 1,850人</p> <p>○目標</p> <p>令和8年度 1,900人</p> <p>○最終年度目標</p> <p>令和12年度 2,100人</p>
<p>民俗資料館管理運営経費</p> <p>(生涯学習・文化財保護課)</p>	<p>市指定文化財建造物である民俗資料館の適正な管理運営を行う。</p>	<p>博物館などにおける企画展や講座開催数</p> <p>○実績</p> <p>令和5年度 9回</p> <p>令和6年度 9回</p> <p>令和7年度 8回</p> <p>○目標</p> <p>令和8年度 9回</p> <p>○最終年度目標</p> <p>令和12年度 9回</p>
<p>歴史博物館管理運営経費</p> <p>(生涯学習・文化財保護課)</p>	<p>郷土の歴史に関する資料の収集や保管、展示を行っている歴史博物館の適正な管理運営を行う。また、郷土の歴史に興味を持ってもらえるよう、講座や企画展を開催する。</p>	<p>○実績</p> <p>令和5年度 9回</p> <p>令和6年度 9回</p> <p>令和7年度 8回</p> <p>○目標</p> <p>令和8年度 9回</p> <p>○最終年度目標</p> <p>令和12年度 9回</p>



大野市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。